

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営 費交付金	資本剰余金	小計	
平成25年度	802,098,757	-	319,881	-	801,778,876	802,098,757	-
平成26年度	-	7,459,899,000	3,902,864,724	65,630,883	3,261,865,939	7,230,361,546	229,537,454
合計	802,098,757	7,459,899,000	3,903,184,605	65,630,883	4,063,644,815	8,032,460,303	229,537,454

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成25年度

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	-	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の収集業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：該当なし イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：美術品・收藏品 801,778,876 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	801,778,876	
	計	801,778,876	
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	319,881	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の修復業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：319,881 イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	319,881	
会計基準第81第3項による振替額		-	— (該当なし)
合計額		802,098,757	

平成26年度

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	39,873,859	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の収集業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：116,020,198 イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入76,146,339 ウ) 固定資産の取得額：美術品・收藏品 3,261,865,939 工具器具備品14,599,283 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	14,599,283	
	資本剰余金	3,261,865,939	
	計	3,316,339,081	
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	83,979,311	①業務達成基準を採用した業務：美術作品等の修復業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：96,301,967 イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入12,322,656 ウ) 固定資産の取得額：工具器具備品4,633,700 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	4,633,700	
	資本剰余金	-	
	計	88,613,011	
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	265,552,631	①業務達成基準を採用した業務：展覧業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：展覧業務費957,461,821 イ) 自己収入に係る収益計上額：入場料収入623,330,194 その他事業収入98,793,826 ウ) 固定資産の取得額：建物 3,521,054 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	3,521,054	
	資本剰余金	-	
	計	269,073,685	
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	90,653,000	①業務達成基準を採用した業務：教育普及業務のうち展覧会に係る業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：教育普及事業費89,457,435 イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	90,653,000	
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	27,753,000	①業務達成基準を採用した業務：退職手当の支払い ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：一般管理費 23,941,109 イ) 自己収入に係る収益計上額：該当なし ウ) 固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務等の達成度に応じて、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	27,753,000	
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	3,395,052,923	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：3,846,382,921 (収集保管事業費 278,138,284 展覧事業費851,774,111調査研究事業費 276,889,181 教育普及事業費 1,037,074,913 一般管理費 1,402,506,432) イ) 自己収入に係る収益計上額：公募展事業収入 308,441,100 その他事業収入135,774,841 財務収益 1,878 雑益 7,172,612 ウ) 固定資産の取得額：建物 9,567,951 構築物 15,832,573 工具器具備品 7,057,022 ソフトウェア10,419,300 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 期間が経過したので、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	42,876,846	
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	3,437,929,769	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第81第3項による振替額		-	— (該当なし)
合計額		7,230,361,546	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
	業務等区分	金額		
平成 26年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	展覧事業	-	○業務達成基準を採用する美術作品等の収集保管業務について、計画に基づく美術作品等の収集、修復ができなかったことから、計画予算額と支出額の差額を運営費交付金債務として翌事業年度に繰越したもの。 美術作品等の収集保管業務については、翌事業年度において計画どおりの成果を達成できる見込みであり、翌事業年度で収益化する予定である。
		収集保管事業	229,537,454	
		教育普及事業	-	
		退職手当等	-	
		小計	229,537,454	
	期間進行基準を採用した業務に係る分	-	-	期間進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務である。中期計画の予定どおりに本事業年度に実施すべき業務を実施し、対応する運営費交付金を収益化したため、運営費交付金債務の翌事業年度への繰越額は無い。
費用進行基準を採用した業務に係る分	-	-	- (費用進行基準を採用した業務は無い)	
	計		229,537,454	